

令和 02 年度 事務事業評価書

新継区分	新規	事務事業名称	101 糸満のくらし体感施設管理事業			
担当部	040000 経済部	課・室	040501 商工水産課	所属長名	上原 斉	

(1) 基本情報

基本目標		006 働きのつながるまち(産業)	施 策	005 観光の振興
事務事業期間		平成31年度 ～ 令和04年度	会計種別	01 一般会計
経費の性質			実施計画対象	1:対象
事業概要 				

(2) コスト及び成果

		単位	H31年度決算	R02年度予算	R03年度予算	R04年度予算	R05年度予算
事業費	国庫支出金	千円	0	11,609	12,452	12,452	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	7,403	0	0	0
	一般財源	千円	0	1,693	12,452	12,452	0

この事務事業の業務量を数値化したもの・・・活動指標			この事務事業の成果を数値化したもの・・・成果指標		
活動指標名	単位	左記の活動指標とした理由	成果指標名	単位	左記の成果指標とした理由
イベントの実施	回	イベントの実施により、施設周知及び集客が図られるため	来場者数	人	観光施設・市民の台所で集客人数が多いことが望まれる。

活動指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	イベントの実施	回	計画値	0	4	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

成果指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	来場者数	人	計画値	0	110,000	0	0	0
			実績値	0	76,200	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

妥 当 性	①事務事業を実施する妥当性	● 目的は明確で上位の施策に結びついている ○ 目的は上位の施策に結びついていない ○ 内部管理経費のため、上位の施策に結びつかない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・市長公約の目玉である観光施設を開業から軌道に乗せる必要がある。 ・観光客や市民の来場による賑わいを旧市街地に取り戻す必要がある。
	②行政が関与する妥当性	○ 法令及び条例によりサービスが義務付けられている ● 国、県、市の協調によるもの ○ 民間ではできない、または民間では実施していない ○ 民間に同様・類似のサービスがあるが、質や量等が不十分なため、補完するもの ○ 民間に同様・類似のサービスが存在する 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・一括交付金を活用した観光施設である。

必 要 性	③市民ニーズ	○ 市民のニーズの有無に関わらず実施する必要がある ● 市民ニーズが増加傾向にある ○ 市民ニーズが現状維持の傾向にある ○ 市民ニーズが減少傾向にある ○ 市民ニーズを把握していない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・沖縄県は、観光客が増加しており、同施設は糸満市の観光客誘客施設であり、市民の台所としての公設市場としての機能も有する施設である。
	④現時点での優先性や緊急性	○ 緊急事態への対応、最重要施策など最優先して実施する必要がある ● 日常的な安全、生活を確保するために実施する必要がある ○ 公共サービスの平均的水準を確保するために実施する必要がある ○ 現時点での優先性や緊急性は低いものの、市の将来のために実施した方がよい ○ 現時点では必ずしも実施しなくてもよい 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・市民の台所としての公設市場としての機能も有する施設である。

公 平 性	⑤受益者負担は適切か	○ 広く市民を対象としていることから適切である ● 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担があり適切である ○ 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担となっていないため、見直しの余地がある ○ 受益と負担の適正化を求める事業ではない（社会福祉等を目的とする事業など） ○ 公平性の評価になじまない（内部管理業務など） 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・入居店舗（バラ市含む）の使用料（平均1,769円/㎡）は、旧公設市場の平均賃借料（920円/㎡）の2倍程度であり、市内商業地域（西崎6丁目、潮平）の好立地物件の賃料（1,515～1,818円/㎡）との比較及び新築であることを考慮しても応分の負担であり、適切である。
-------------	------------	--

効 率 性	⑥事業の成果を低下させずにコスト削減を図っているか否か	○ かなり縮減できている ● ある程度縮減できている ○ あまり縮減できない ○ 縮減できない ○ 効率性の評価になじまない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・管理運営業務は民間に委託しているが、直営することにより一般管理費分（委託費の10%程度）のコスト削減が可能。今後、業務委託の継続、直営、指定管理のどちらが効率的・効果的な施設管理・運営ができるか要検討。
-------------	-----------------------------	---

有 効 性	⑦成果指標の目標値(予測値)に対する達成度	○ 目標を上回る ○ 目標を概ね達成している ○ 目標をやや下回る ● 目標を下回る ○ 成果指標を設定していない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、グランドオープンが3ヶ月延期になったこと（R3.4月→R3.7月）、沖縄県全体の観光客数が減少したこと、緊急事態宣言等の影響により県内客も減少したこと、集客イベントが実施できなかったこと等により、来場者数が目標を下回った。・集客の低迷など指定管理に移行する基盤が整っていないため、上記「効率性」説明欄後段のとおり検討を要する。
-------------	-----------------------	---

(4) 評価の総括

所属長所見 1. 妥当性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 2. 必要性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 3. 公平性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 4. 効率性 ○ 適切 ● 見直す余地あり 5. 有効性 ● 適切 ○ 見直す余地あり	総合評価 ・全て適切でA評価 ・適切3～4でB評価 ・適切1～2でC評価 ・全て見直しでD評価 B A 現状どおり事業を進めることが妥当 B 事業内容や事業手法に改善を行う余地あり C 事業縮小または内容や手法に大幅な見直しが必要 D 事業の廃止や休止など、事業のあり方について検討する必要あり
所属長所見 □ 拡大・充実 ■ 現状維持 □ 改善 □ 民間委託 □ 統合 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 完了	改革改善案（総合評価でA評価の場合は記載不要） ・業務委託内容に「施設の活性化」業務を含めているが、コト禍もあり管理業者からの提案がない状況のため、集客イベント等の企画立案・実施体制の構築を行う。・施設の魅力向上及び持続可能な施設運営のため、施設活性化基本構想等の策定を検討する。